

# 「市民防災の日」金沢かわら版（10月号）

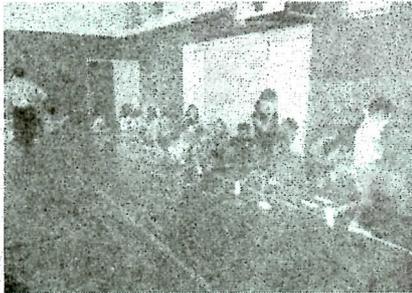
発行者：「市民防災の日」金沢区推進委員会

## 学校特集

今月は釜利谷小学校で行われたお出かけ防災教室と、六浦消防出張所に庁舎見学のため訪れた大道小学校の様子を紹介します。

### 釜利谷小学校

釜利谷小学校では、体育館を使用して煙体験を行いました。実際に煙を体験することで、姿勢を低くして避難することの重要性を学びました。学校での消防の学習はこれからとのことでしたが、消火器の取扱いや、消防車の説明にも興味津々の様子で見学していました。



### 大道小学校

六浦消防出張所を訪問した63人の4年生は、水消火器を使用した初期消火訓練や119通報訓練、消防車の見学を行いました。消防車や防火服、仕事の内容など、驚くことがいっぱいあったようで「ええっ！」という声が多く上がっていました。

見学中に消防車が出場したことで、消防士の仕事が1分1秒を争うものなんだということを実感できたと話してくれました。



金沢消防署のホームページで「かわら版」「火の用心通信」を見ることができます。  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/18syosyo/kanazawa/kanazawa-inf.html>



# 「市民防災の日」金沢かわら版（10月号）

発行者：「市民防災の日」金沢区推進委員会

## ポンプ操法大会を実施しました!!

日時：平成25年9月18日（水）19日（木） 午前9時00分～12時00分

場所：金沢区能見台6丁目 釜利谷ひろば公園

内容：9月の両日、金沢消防署ではポンプ操法大会を実施しました。これは、各署所に配置されている全ての消防隊が参加して、規定時間内にいかに迅速・安全に放水し、使用した資機材を撤収するかを競うものです。今年から、市内18区の各代表による市大会が開催されることとなり、これに出場する金沢の代表部隊の選考を兼ねていたため、真夏の暑い日差しのもと、今までの訓練の成果を出そうと、気迫のこもった内容となりました。

各出張所長を中心とした審査員の厳しい審査の結果、金沢第二消防隊と幸浦消防隊が代表隊に選考され、無事訓練が終了しました。

なお、代表隊は11月に行われる市大会に向けて、更に厳しい訓練を継続中です。



訓練の前に整列



放水圧力よし!

## 地域を知り災害に備える 「津波踏査&DIG訓練」

日時：平成25年9月22日（日） 午前9時30分～11時30分

場所：瀬戸周辺及び瀬戸町内会館

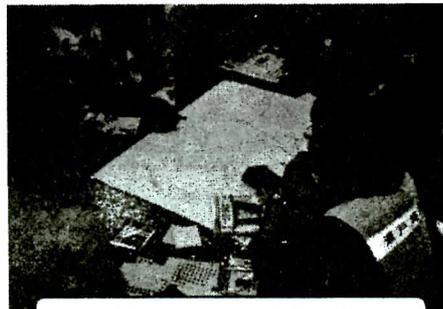
内容：瀬戸町内会では、地震を想定した訓練が行われました。約60人が参加し、地震発生とともに津波警報が発表された想定で、自宅からそれぞれ3か所の避難場所に集まり、その後、町内会館に移動し、DIG訓練が実施されました。

DIG訓練とはDisaster（災害）Imagination（想像）Game（ゲーム）の頭文字を取って名付けられたものです。大きな災害を想定し、5～10人のグループに分かれて町内の地図で話し合い、地域の危険要因や起こりうる被害を色ペンなどで書き込み対策を検討します。今回の訓練ではグループごとに消防団員が入って進行補助にあたりました。

参加者から「楽しみながら、ざっくばらんに意見を出し合い、地域の強み弱みを再確認できた。」との感想があがっていました。



地域の状況を地図に書き込む



作成した地図で話し合い